

2012 子どもの未来をひらく

みやぎ教育のつどい

子どもと教育について、
さまざまなたちから語り合う市民のつどい

記念講演

若者はどんな現実を 生きているか

— 日本社会の変容の中で —

講師

本田 由紀さん

(東京大学大学院 教育学研究科教授)



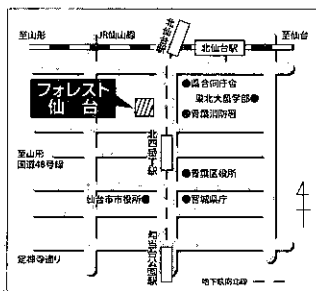
1964年生まれ。東京大学大学院教育学研究科教授。専門は教育社会学。教育・仕事・家族という3つの社会領域間の関係に関する実証研究を主として行う。特に、教育から仕事への移行をめぐる変化について指摘と発言を積極的に行っている。著書に「『家庭教育』の隘路」（勁草書房）、「教育の職業的意義」（ちくま新書）、「『ニート』って言うな」（共著、光文社新書）など多数。

とき **11月3日(土・祝)~4日(日)**

- 3日 9:30 ~ 開会行事
- 10:30 ~ テーマ別分科会
- 14:45 ~ 記念講演
- 4日 9:30 ~ 教科別分科会・実践講座
- 16:00 ~ 閉会行事

ところ **フォレスト仙台** ほか

参加費 **500円**



プレ企画

「大阪の教育条例と
天津の『いじめ』事件から見えてくるもの」

講師：中森 孜郎さん（宮城教育大学名誉教授）他

10月20日(土) 13:30~ フォレスト仙台 第7会議室

主催 2012子どもの未来をひらく みやぎ教育のつどい実行委員会 (事務局連絡先: TEL 022-234-1335, FAX 022-273-1767)

後援 宮城県 仙台市 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 宮城県PTA連合会 仙台市PTA協議会 宮城県教育会館 みやぎ生活協同組合 宮城県教育公務員弘済会 はらから講堂会 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 河北新報社 仙台放送局 及び仙台放送 仙台テレビ IC-8日本放送 755東北放送 Data fm

子どもを大切にする教育を父母・県民とともに

日程

11/3[土・祝]	9:30	10:30	14:45	16:30
	開会行事	テーマ別分科会	記念講演	
11/4[日]	9:30	教科別分科会		16:00
		実践講座A	実践講座B	実践講座C
		実践講座D	閉会行事	

■ テーマ別分科会 11月3日(土) 10:30~14:45 フォレスト仙台

番号	分科会名・分科会のテーマ・話し合いの柱	番号	分科会名・分科会のテーマ・話し合いの柱
①	子どもの進路と教育 宮城の子どもの進学・就労問題～新入試制度等について～ ・新入試制度について ・就労状況と問題点	⑦	どうする私たちの町の教育 「どうする被災地 学校統廃合・放射能問題と向き合って」
②	子どもの参加・保護者・地域共同の学校づくり 震災から1年半、被災地ボランティアを通し考えた「生きること」「学ぶこと」 —ボランティア活動に参加した大学生、高校生とともに語り考えます— ・子どもの声大切にされる学校づくり ・保護者の願いを大切に学校づくり ・地域に根ざした学校づくり	⑧	子どもが育つ授業とは 「学力テスト」「学力向上」政策で子どもは育つか。 —行政による教育介入・数値目標の実態— ・「学力テスト」「学力向上」政策で子どもは育つか。 ・教育における「数値目標」で子どもは育つか。 ・子どもに自信をもたせ、子どもを育てる授業づくり
③	子どもの文化と教育 本物を「みる・きく・ふれる」いとなみを大切に —自分らしさをいきいきと表現するために— ・文化の力で地域・教育の再生を ・自動文化活動（こども・おやこ劇場等）の取り組み ・学校の中での表現・鑑賞活動の取り組み	⑨	語ろう「障害児・障害者問題」 〈障害児教育フォーラム〉 「それでも地域で暮らしたい」 ・総合支援法の問題点 ・年収100万円以下での生活 ・支援学校の進路指導の問題
④	子どもたちに“生きる力”としての読書の喜びを 子どもも大人も本が大好き！ ・学校図書館の実態を知る。 ・いまどきの書店事情 ・家庭内では… ・公共図書館から見えるもの。	⑩	貧困・格差と教育、子育て 震災被災から1年経って見えてきた貧困・子育ての問題
⑤	平和な未来と教育 平和の尊さをどう伝えていくか ・子どもとつくる平和の学び ・戦争体験をどのように継承するか ・被爆体験の語り部から平和を学ぶ	⑪	臨時教職員制度の問題を考える 新しい教員採用選考制度を考える ・新しい教員採用選考制度の特徴と問題点 ・情報開示から見える教員採用選考の評価基準 ・臨時教職員のかかえる悩み、情報交換 ・震災後の教育現場（臨時教職員の視点から見えるもの）
⑥	生きづらさをかかえた子どもたち(不登校・非行・ひきこもり) 不登校・いじめ・ひきこもり・荒れを考える。 ・震災後の子どもの不登校・荒れの問題 ・いじめ問題 ・経験した子・親の話～目標を持ち歩きはじめた人・ひきこもり ・不登校児・生徒の学習支援	⑫	幼年教育と保育そして学校教育 幼児の育ちと保育園・幼稚園・小学校の連携 ・「新システム」は保育園・幼稚園をどう変えるか。 ・「新システム」と幼保一体化～幼児期の教育とは ・子どもの豊かな学びを育む保育と小学校との連携 ・本当の学びとは。

▶ 問い合わせ・連絡先 12 みやぎ教育のつどい実行委員会事務局

〒981-8560 仙台市青葉区柏木 1-2-45 TEL022-234-1335 FAX022-273-1767

実行委員会 参加団体

- ・石井慎也法律事務所・きょうされん宮城支部・子どもと教科書みやぎネット21・新日本婦人の会宮城県本部
 - ・仙台の子どもと教育をともに考える市民の会・全国障害者問題研究会宮城県支部・東北大学職員組合
 - ・はちから福祉会・みやぎ教育相談センター・宮城教育大学職員組合・みやぎ教育文化研究センター
 - ・宮城県教職員組合・宮城県社会保険推進協議会・宮城県私立学校教職員組合連合
 - ・宮城県高校・障害児学校退職教職員の会・宮城県高等学校・障害児学校教職員組合・宮城県退職教職員協議会
 - ・宮城県母親大会連絡会・宮城県保育関係団体連絡会・宮城県民間教育研究団体連絡会・宮城県労働組合総連合
 - ・宮城子どもを守る会・宮城白萩の会・民主教育をすすめる宮城の会・臨時教職員制度の改善を求める宮城県連絡会
- 以上25団体（五十音順）